

# 令和7年4月1日付け 知事部局人事異動について

## 1 人事異動の概要

県政の諸課題に対応するための組織改正に併せて、適材適所による人事体制を整備した。

○令和7年4月異動 :908人 ← 令和6年4月異動 : 902人

※異動規模は近年900人前後で推移 (R3年4月 : 887人、R4年4月 : 885人、R5年4月 : 882人)

### (1) 女性管理職日本一の水準がさらにアップ

女性活躍における全国の最先進県として、男女問わず適材適所の職員配置に努めることで、管理職の男女共同参画を進め、県政の主要施策を推進する。

〔女性管理職員(部次長級)の主な異動〕

◆統轄監	中原 美由紀(部長級)	現 西部総合事務所長
◆男女協働未来創造本部長 兼男女協働未来創造センター所長	山本 雅美(部長級)	現 人事委員会事務局長
◆人権尊重社会推進局長	吉野 知子(次長級)	現 ねりんピックはばたけ鳥取2024実施 本部事務局次長
◆文化振興監兼文化政策課長	森田 美穂(次長級)	現 名古屋代表部長
◆ささえあい福祉局長 兼ささえあい福祉局福祉保健課長	遠藤 紅弥(次長級)	現 子育て王国課長
◆西部総合事務所長	荒田 すみ子(部長級)	現 暮らしの安心局長

〔管理職(課長級以上)に占める女性の割合〕

令和6年4月現在:25.3%(9年連続全国第1位) ⇒ 令和7年4月(速報値) 26.6% 内閣府公表ベース  
全国一位であった前年度の水準がさらにアップし、女性活躍の場が拡大。

※知事部局、病院局、教育委員会(学校の教員を除く)、各種委員会、警察本部を含む県全体

※内閣府は、都道府県の女性管理職の割合を公表しており、例年、4月の状況を当該年度の1月頃に公表

(参考)知事部局の管理職(課長級以上)職員の女性割合 : 20.3% ⇒ 21.6% (79名 → 85名)

### (2) 県政の主要課題への対応

#### ①女性が働きやすく住みやすい社会づくりに向けた体制整備

男女協働による未来創造に向けて全庁的な施策を統括するため、「男女協働未来創造本部」を設置

◆男女協働未来創造本部長 兼男女協働未来創造センター所長	山本 雅美(部長級)	現 人事委員会事務局長
◆未来創造課長	涌嶋 美恵(課長級)	現 男女共同参画センター所長
◆県民運動課長	安養寺 由佳(課長級)	現 人権尊重社会推進局女性応援課長

※令和の改新推進本部職員及び商工労働部職員も男女協働未来創造本部を本庁リエゾンとして兼務

【兼務者】前田 秀樹	政策戦略局長兼令和の改新戦略本部参事監(税財政担当)
西川 泰介	令和の改新戦略本部参事監兼政策戦略局令和の改新推進課長
藤田 博美	雇用人材局長
宮田 晴江	商工労働部参事監兼雇用人材局雇用・働き方政策課長

#### ②「令和の改新」に向けた体制整備

「地方創生2.0」にも呼応し、人口減少に歯止めをかけ、県庁一丸となって「令和の改新」を推進するため、「令和の改新戦略本部」を設置

◆令和の改新戦略本部長	櫻井 理寛(部長級)	現 政策戦略本部長
◆政策戦略局長 兼令和の改新戦略本部参事監(税財政担当)	前田 秀樹(次長級)	現 政策戦略局長 兼政策戦略本部参事監(税財政担当)
◆令和の改新戦略本部参事監 兼政策戦略局令和の改新推進課長	西川 泰介(次長級)	現 政策戦略局企画課長

#### ③鳥獣被害対策体制強化

鳥獣被害対策や狩猟人材教育を一元的に対応できるよう「農業振興局鳥獣対策課」を設置

◆農業振興局鳥獣対策課長	近藤 寿代(課長級)	現 畜産振興局家畜防疫課課長補佐
--------------	------------	------------------